

人形浄瑠璃

文楽祭

京都公演

A Program

義経千本桜

よしつねせんぼんざくら

椎の木の段
すしやの段

B Program

義経千本桜
新版歌祭文

よしつねせんぼんざくら

しんぼんうたざいもん

道行初音旅

野崎村の段

2019年3月2日(土)・3日(日)・4日(月)

開演時間	12:00 [Aプログラム]	12:00 [Bプログラム]	12:00 [Aプログラム]
上演演目	16:00 [Bプログラム]	16:00 [Aプログラム]	16:00 [Bプログラム]

京都府立文化芸術会館ホール

[602-0858 京都市上京区河原町通広小路下ル/市バス「府立医大病院前」下車スグ前]

一般 4,000円 [友 3,500円] / 学生 2,000円 [友 1,500円]

A・Bセット券※前売のみ 一般 7,000円 [友 6,500円] / 学生 3,500円 [友 3,000円]

チケット取扱所

- ◆京都府立文化芸術会館 ☎075-222-1046
- ◆チケットぴあ ☎0570-02-9999 [Pコード 490-023]
- ◆ローソンチケット ☎0570-000-777 [Lコード 56034]
- ◆高島屋京都店7Fチケットショップ ☎075-221-8811 (代)
- ◆京都府立府民ホール"アルティ" ☎075-441-1414

- 全席指定 ●日時指定
- 当日券は各500円増 ●学生券は大学生以下※要学生証
- 友は文化芸術会館友の会割引料金です※前売のみ
- セット券・友の会割引は文化芸術会館のみ取扱

主催 京都府・指定管理者 創[(公財)京都文化財団・(株)コングレ共同事業体]・(公財)文楽協会 (後援) 文化庁

前売券発売日 友の会先行発売/11月10日(土)10時~ 一般発売/11月25日(日)10時~

2003.11
UNRAKU
文楽
ユネスコ無形文化遺産
Intangible Cultural Heritage



芸術文化振興基金助成事業

[写真 青木信二]

プログラムA
3月2日[土]12時～ / 3日[日]16時～ / 4日[月]12時～

解説 (あらすじを中心に) 豊竹 芳穂太夫

義経千本桜

権の木ノ段

後	前	奥	すしやの段	権太倅善太	吉田 蓑
鶴澤清志郎	竹本宗助	豊竹咲太夫	竹本津駒太夫	権太原小仙	吉田 紋
		鶴澤燕三	竹本津駒太夫	六代内侍	吉田 玉
			竹本津駒太夫	若葉の内侍	吉田 玉
			竹本津駒太夫	いがみの権太	吉田 紋
			竹本津駒太夫	娘 お里	吉田 彦
			竹本津駒太夫	弥左衛門安房	吉田 勢
			竹本津駒太夫	弥助実盛	吉田 悠
			竹本津駒太夫	平維盛	
			竹本津駒太夫	すしや弥左衛門	
			竹本津駒太夫	梶原三景時	
			竹本津駒太夫	すし買	
			竹本津駒太夫	村の役人	
			竹本津駒太夫	軍兵	

望月太明藏社中

プログラムB
3月2日[土]16時～ / 3日[日]12時～ / 4日[月]16時～

解説 (あらすじを中心に) 竹本 小住太夫

義経千本桜

道行初音旅

新版歌祭文

野崎村の段

後	前	中	静御前	静御前	吉田 文
鶴澤寛太郎	豊竹靖太夫	竹本碩太夫	豊竹芳穂太夫	狐忠信	吉田 清
	野澤勝平	竹本富助	竹本靖太夫	ツレ	吉田 五
	豊竹靖太夫	竹本富助	竹本碩太夫	ツレ	吉田 昇
	豊竹靖太夫	竹本富助	竹本碩太夫		
	豊竹靖太夫	竹本富助	竹本碩太夫		
	豊竹靖太夫	竹本富助	竹本碩太夫		
	豊竹靖太夫	竹本富助	竹本碩太夫		
	豊竹靖太夫	竹本富助	竹本碩太夫		
	豊竹靖太夫	竹本富助	竹本碩太夫		
	豊竹靖太夫	竹本富助	竹本碩太夫		

望月太明藏社中

◎A・B両プログラム共、字幕表記がございます。
◎出演者の急病やその他やむを得ない事情により、代役もしくは演目を変更して上演する場合がございます。あらかじめご了承ください。

義経千本桜 権の木ノ段

源義経によって平家は滅亡。しかし、平清盛の嫡子維盛は生きていて高野山に入ったとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若菜の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下市村で、親からも勘当された悪者、いがみの権太に金をゆすり取られた上、追手にあい、討死。実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れてきた弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれども、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。一生連れ添うつもりでいた夫を失ったお里の慟哭…

身代わりにとひそかに持ち帰っていた小金吾の首。権太は、たまたま弥助の正体を知って心を改め、愛しい妻子を身代わりにして、維盛一家を助けたのでした。ところが、昔、重盛に命を救われた頼朝の本心は、維盛を助け、出家させることだったと判明。妻子を犠牲にする必要などなかった。権太は、今の死に様も悪く報いだと悟り、これまでの悪事を悔いて絶命。維盛は誓を切り、家族と別れ、高野へ。人形浄瑠璃の全盛期、延享四年(一七七七)、竹本座初演。竹田出雲(二代)、三好松洛並木千柳による五段続きの時代物で、「菅原伝授手習鑑」『仮名手本忠臣蔵』とともに浄瑠璃三大傑作に数えられています。

Aプログラムでご覧いただくのは、全篇の山場となる三段目。平家物語に見られる維盛の物語―源平の合戦の最中、戦場を離れ、都に残した妻子を恋慕しつつ、高野で出家し、那智の沖で入水―を踏まえ、「すしや」では、現在も奈良県吉野郡下市町で営業されている「つるべすし 弥助を舞台としています。

義経千本桜 道行初音旅

大和の源九郎狐の言い伝えを取り入れた四段目の華麗な道行。道行の最高傑作といわれ聞きどころ、見どころたっぷりです。

平家を滅ぼしたのち、謀反を疑われ、頼朝に追われる義経は、吉野山に潜伏。それを知った愛妾静御前が、義経の家来佐藤忠信を供とし、吉野をめざして大和路を旅します。満開の桜の中、義経を思つて静が打つ鼓、初音は、大昔、雨乞いのために雌雄の狐の皮で作られ、義経が法皇から賜り、静に形見として与えたもの、実は、この忠信は鼓の子、つまり狐。狐独特の表現や早替わりもお楽しみください。

新版歌祭文 野崎村の段

大店の娘お染と丁稚久松の、許されない主従の恋。しかも、お染には結婚が決まり、久松には、養い親久作の妻の連れ子、おみつという許嫁がいました。

この恋の行く末を心配し、また孝行なおみつの幸せを願う久作は、店で失敗した久松が実家に戻されたのを幸い、おみつと祝言をあげさせることに。待ちに待った祝言が突然決まり、おみつは大喜び。ところが、久松を追つてお染が…

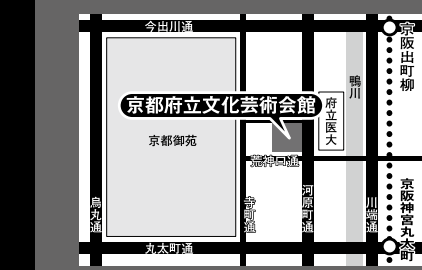
あくまでも恋を貫こうとするお染。その強い思いに打たれ、一度は恋を諦めた久松も、一緒にいなければならない死ぬとの意を再び固めます。久作は、道ならぬ恋を思い切るよう説得。涙ながらに別れを約束する二人。しかし、おみつは、心中の覚悟を見抜き、二人を添わせるため、自身の幸せを諦めて尼に…

安永九年(一七八〇)、竹本座初演。お染・久松の心中(七〇)を題材とし、新たな悲恋を盛り込んだ、近松半二の上下二巻の世話物で、上の巻の「野崎村」は文楽の代表的な演目のひとつ。お染の美しいクドキや、お染と久松が船と駕籠とに別れて野崎村(大阪府大東市)から大阪へと去つて行く段切の、華やで躍動的な三味線は、大変有名です。

文化芸術会館友の会 入会募集中!
年会費1,500円 随時ご入会受付中

ご入会いただくと、「文楽京都公演」など、会館主催の公演や貸館公演のチケットの割引優待や先行予約などのお得な特典が盛りだくさん。この機会をご利用いただき、是非ご入会ください。

お問合せ・お申込は文化芸術会館(☎075-222-1046)まで



京都府立文化芸術会館
京都市上京区河原町広小路下ル ☎075-222-1046 (9時～18時)

- 【JR京都駅から】市バス4系統・17系統・205系統
【四条河原町から】市バス3系統・4系統・17系統・205系統
【三条京阪から】市バス37系統・59系統
【京都バス】21系統・41系統にて京阪「出町柳」駅経由
※いずれも「府立医大病院前」バス停下車スグ前
- 京阪電車 / 「出町柳」駅もしくは「神宮丸太町」駅から徒歩約12分
※駐車スペース(有料150円/30分)に限りがございますので公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。